

## 男女共同参画川柳

五・七・五に  
思いを込めて

誰もが性別に縛られず、一人ひとりの個性と能力が発揮できて、自分らしく生きていける「男女共同参画社会」。家庭や学校、職場、地域など、日々の暮らしの中で、体験した、感じた、考えた男女共同参画に関する気づきや疑問などを、川柳で表現していただきました。

### 第4回入賞作品

応募期間 令和6年9月1日から11月30日まで  
応募総数 26作品（敬称略 入賞者は順不同）



大賞



お互いに違いがあるから 補える

数間直也

違いをネガティブなものではなく、ポジティブに捉えて欲しいと思い考えてみました。あえて男女という言葉を使わずに表現してみました。



入賞



マイルール 少し変えてく ニュールール

ジャックおじさん（ペンネーム）

これまでのやり方が固定されるとそれが当たり前になってしまうので、新しいカタチを探していくことを啓発した句です。



誰にでも 感謝の言葉 ありがとう

ころりんパンダ（ペンネーム）

やってもらって当たり前でなく、誰がやっても、ありがとう！の言葉を伝える気持ちが大切です。家事も仕事も！



わかりあう あなたとわたしが つむぐ意思

はまちゃん2024（ペンネーム）

男女に違いはありますが、お互い理解しようとするのが大事で、継続していこうとする意志・気持ちを「つむぐ」に込めました。

いただいた応募作品は、今後男女共同参画の推進・啓発活動に活用させていただきます。

## 男女共同参画推進講演会を開催しました

# アンコンシャスバイアスってなに？ ～一人ひとりが自分らしくイキイキと過ごすために～

令和6年9月29日(日曜)、なかい里都まちCAFEで、アンコンシャスバイアス研究所講師の平美和さんを講師に迎え、グループワークも交えた講演会を開催しました。

参加者の皆さんはお茶を楽しみながら活発な議論を交わし、新たな気づきを共有するきっかけとなったようです。

### 「アンコンシャスバイアス」とは

「アンコンシャスバイアス」とは、無意識に「こうだ」と思い込むことで、日常にあふれていて誰にでもありうるものです。

たとえば、血液型を聞くと「きっとこんな性格かな」と思ったり、親が単身赴任中と聞くと「父親のことだ」と思ったり。

今までの経験から、「きっとこうだ」と思い込んでいることは誰にでもあるのではないのでしょうか。



### アンコンシャスバイアスの影響

先入観や固定観念で「みんなそうだ」と思い込んだり、周りから評価されていても「私には無理」など自分を過小評価したり、災害時に「このくらい大丈夫」「私は問題ない」と思い込んだり。

もしかしたら、アンコンシャスバイアスが、ネガティブな影響を与えるかもしれません。

「これってアンコンシャスバイアスかな？」判断や言動にひそむ「私」のアンコンシャスバイアスに気づくことが大切です。

“みんな”〇〇でしょ

“普通”は〇〇だよ

どうせムリ

そんなはずないよ

〇〇に決まってるじゃん

こうじゃないとダメ



### 決めつけない、押しつけない

心の中で思っていることって、言動に出やすいんです。

相手のためを思っていることでも、相手はどう感じるか受け止め方は人それぞれで、その時々によって違います。

もしかしたらなにげない言葉が、心のあと味を濁したり、存在意義を否定してしまったり、可能性を狭めることにつながってしまうかもしれません。



### アンコンシャスバイアスと向き合おう

アンコンシャスバイアスは、完全にはなくせないものです。

でも、新たな経験や、見聞きすることで「上書き」できます。上書きにより「見える世界」や「未来」は変わるかもしれません。

過去と今、未来は違うかもしれません。一人ひとりそれぞれのアンコンシャスバイアスと向き合い続けましょう。

私も多様性の一部  
過去も私の財産  
一人ひとりと向き合うことを大切に！



### 参加者の声

とても勉強になりました  
私自身の生活の中で人間関係の  
コミュニケーションが変わって  
いくであろうとわくわくします

大変いい機会を与えていただきました

若い世代と昭和世代の考え方  
このギャップを対立ではなく、  
楽しい対話で理解できる企画  
があったらいいですね！

興味深い内容で、ディスカッションとのバランスもとても  
良く、シンプルでわかりやすく  
楽しくお話を聞けました

難しい話でしたが身近に必要な  
テーマだと思いました

定期的に確認する(1年に1回は)

違いを受け入れられる余裕がほしいです

### 男は一家の大黒柱？

今、共働き世帯は約7割。「男性ひとりの収入で家族を養う」スタイルの家庭は少数ですが「男は一家の大黒柱で稼がねばならない」という大黒柱バイアスに生きづらさを感じている男性もいるようです。

家庭では家事・育児への参加を求められているのに、「男は稼ぐのが役割」という社会の固定観念や周囲のプレッシャーと板挟みになってしまったり。

大黒柱バイアスは女性にもあり、「大黒柱であれ」と妻が夫を仕事に縛り付けることは夫のストレスになったり、男性の自由な生き方を奪ってしまう可能性があります。

仕事や家事・育児を夫婦それぞれ、一人ひとりの望む形で分担できるといいのではないのでしょうか。



### 懇話会委員募集

誰もが性別にとらわれず、一人ひとりの個性と能力が発揮できて自分らしく生きていける男女共同参画社会。

実現に向けて、町と協働で事業を推進していく委員を募集します。

任期:2025年4月~2027年3月

報償:町規定による(地域通貨きら)

内容:懇話会への出席(年6回程度)

情報誌ひだまりの編集

啓発活動など

資格:男女共同参画社会に関心のある方

定員:6名以内

申込:3月14日(金)までに

地域防災課0465(81)1110

町ホームページ

ID2407



## 町審議会・委員会などの 女性委員の登用状況

R6.4.1現在

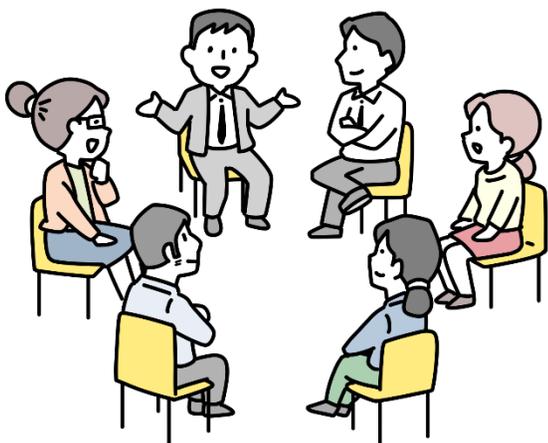
右の図は、中井町の審議会・委員会などの女性委員の登用状況です。

令和5年7月、中井町で初めて**女性の農業委員**が選任されました。  
また、令和6年4月、初めて**女性の自治会長**が選出されました。

人口の半分は女性です。あらゆる分野に女性も参画していき、一緒に担うことが男女共同参画への一歩です。

「参画」とは、単に「参加」するのではなく、計画・意思決定への参加ということです。町では各委員に女性の積極的登用を図りたいと考えています。

性別や年齢に関わらず多様な意見を出し合い、豊かで活力ある地域を共に作っていきましょう。



項目(順不同)	総数	うち女性数	女性比率
自治会長	27名	1名	4%
議会議員	12名	1名	8%
教育委員会	4名	1名	25%
選挙管理委員会	4名	1名	25%
農業委員会	7名	1名	14%
防災会議	16名	1名	7%
民生委員推せん会	7名	3名	43%
国民健康保険運営協議会	6名	1名	17%
環境審議会	12名	2名	17%
青少年問題協議会	16名	5名	31%
公民館運営審議会	8名	5名	63%
社会教育委員会議	13名	5名	38%
文化財保護委員会	6名	0名	0%
都市計画審議会	9名	0名	0%
国民保護協議会	15名	1名	7%
総合計画審議会	16名	4名	25%
表彰審査委員会	5名	1名	20%
介護保険運営協議会	10名	3名	30%
子ども・子育て会議	14名	12名	86%

「ひだまり」へのご意見ご感想をお寄せください

編集/中井町男女共同参画推進懇話会 発行/事務局 中井町地域防災課

〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56  
TEL:0465-81-1110 FAX:0465-81-1443  
E-Mail:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp

メールはこちらから→

